

神戸シミュレーションスクール2026

～流体解析編～

～公認CAE技能講習会～

主催：公益財団法人 計算科学振興財団 実施事業者：NPO法人CAE懇話会

スクール詳細・申し込み方法は裏面をご確認ください。

2026年度

初心者向け

はじめて流体解析を習得されようとされる方向けの全5回コースです。午前中の講義と午後の実習を基本構成とし、基礎数学、離散化手法、有限体積法、拡散方程式、ナビエ・ストークス方程式をOpenFOAMの実習とあわせて学びます。

開催概要

日程	2026年9/17（木）、10/8（木）、11/5（木）、12/3（木）、2027年1/7（木）
講習時間	第1回：10:00～17:00 第2回～第5回：9:30～17:00
会場	オンライン形式（ネットワーク接続が可能な場所から参加ください）
定員	20名
参加費	10,000円（税込み）※全5回分
対象者	流体解析を設計業務や開発業務で使用する企業の方。初めて流体解析をされる方、経験は少ないが業務で必要とされる方、および今後必要とされる企業の方。
使用ソフト	OpenFOAM、FOCUSスパコン、Linuxコマンド等
講師	（講義・実習）大阪工業大学 教授 宮部 正洋 氏 NPO法人CAE懇話会 関西CAE懇話会幹事 他
テキスト	「改訂新版 OpenFOAMの歩き方（インプレスR&D）」を第1回目までに配付します。テキスト費用は受講料に含まれます。
備考	講習会用資料は毎回事前にダウンロードできるよう準備します。コース内容は変更される場合があります。

認定・受講にあたって

【熱流体力学分野2級対象】日本機械学会の公認CAE講習会（熱流体力学分野）（2026年度）に認定されました。

- ・本スクールは5回完結です。第1回から第5回まで全回ご参加ください。
- ・途中からの参加、代理受講はできません。
- ・受講確定は開催2週間前にメールでご連絡します。原則として1企業1名とします。
- ・神戸市内、兵庫県内の機関に所属されている方の受講優先順位が高くなります。

神戸シミュレーションスクール2026 流体解析編 概要

お申込み・お問合せ

- ◇お申込み方法：CAE懇話会WEBページの申込フォームよりお申込みください。
Google Formsを使用します。Google Formsへアクセスできない場合は、事務局までメールでご連絡ください。
- ◇お問合せ先：NPO法人CAE懇話会 事務局 TEL：06-6374-8035 E-mail：jimukyoku5@cae21.org
- ◇申込みページ
<https://forms.gle/B9CNwAHt3ezAuk1F9>



スケジュール

回数	開催日	内容
第1回	2026年9月17日 (木) 10:00～17:00	講義：テイラー展開と差分近似、連続体近似の概念を学ぶ。 実習：FOCUSスパコンの使い方やLinuxコマンドを学び、OpenFOAMのチュートリアルケースを実行する。
第2回	2026年10月8日 (木) 9:30～17:00	講義：偏微分方程式をコンピュータで解くための離散化手法の概念を理解する。 実習：OpenFOAMで基本的な流れ場を計算し、離散化スキームや緩和係数の影響を学ぶ。
第3回	2026年11月5日 (木) 9:30～17:00	講義：複雑形状に適応可能な有限体積法の基礎、物体境界に沿った計算格子生成を学ぶ。 実習：メッシュ形状、密度、直交補正などによる計算結果の違いを検討する。
第4回	2026年12月3日 (木) 9:30～17:00	講義：拡散方程式の導出方法と物理的意味、離散化を学ぶ。 実習：OpenFOAMで拡散方程式を解き、基本的な流れ場の計算と行列解法を学ぶ。
第5回	2027年1月7日 (木) 9:30～17:00	講義：ナビエ・ストークス方程式の離散化手法、境界条件の種類・設定法を学ぶ。 実習：OpenFOAMで基本的な多相流の計算を行い、計算パラメータや格子の違いを検討する。

(注) コース内容は、変更される場合があります。最新情報は案内ページをご確認ください。



テキスト・実習環境

- ・OpenFOAMの環境を受講者のPCに単独で構築するための情報を提供します。
 - ・本スクール終了後も受講者がOpenFOAMを使用できる環境を構築することが目的です。
 - ・導入および初期利用に関する説明時間をスクールの中で用意します。
 - ・テキスト「改訂新版 OpenFOAMの歩き方」は事前に配布します。
- テキスト費用は受講料に含まれます。

事前準備について

1. オンライン形式のための事前準備・確認をスクール開始前に実施します。
 2. Webex Meetingsによる通信テスト、音声共有、画面共有、チャット確認を行います。
 3. 実習はFOCUSスパコンを使用します。接続環境と基本ソフトウェアを事前に準備します。
- 使用PCの管理者権限が必要です。

個人情報のお取り扱いについて

主催の公益財団法人計算科学振興財団は、収集した個人情報を本スクールの運営、セミナー・講習会等に関する広報・情報提供、運営上必要な管理の範囲で利用いたします。予め同意をいただかない限り、上記目的以外には利用しません。